A班 「行きやすい→行ける→ やすめる」

■参加者(順不同)

平川市民 :山谷さん、葛西さん、佐々木さん、三浦さん、

青柳さん

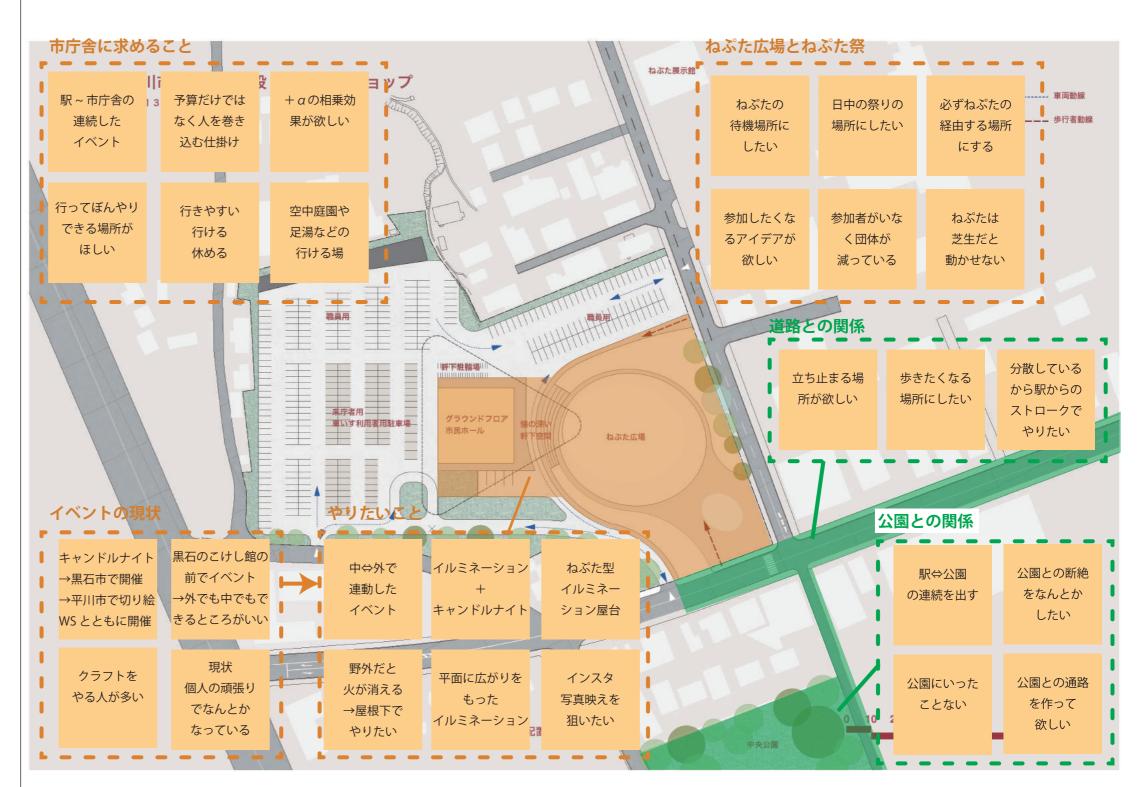
設計チーム:進藤 藤井

古谷研究室:宮嶋

■主な話題

1. 市庁舎全体に求めること

- ・用事のない時にも立ち寄れる場所になってほしい
- ・市庁舎だけでなく、駅から町全体への連続
- 2. ねぷた広場の活用
- ・ねぷた祭のときの活用の仕方
- ・イルミネーションやキャンドルナイトなどで GF との連続した 活用
- ・建物の中と外を使ったイベントの実施
- 3. 駅や道、公園の活用とイベント
- ・公園がうまく活用されていないため、公園とのつながりを持って欲しい
- ・道路や周辺を使った「ねぷたイルミネーション屋台」など新 しいイベントの考案



B班 「用がなくても遊びに来れる場所」

■参加者(順不同)

平川市民 :外川さん、古川さん、下山さん、築館さん、

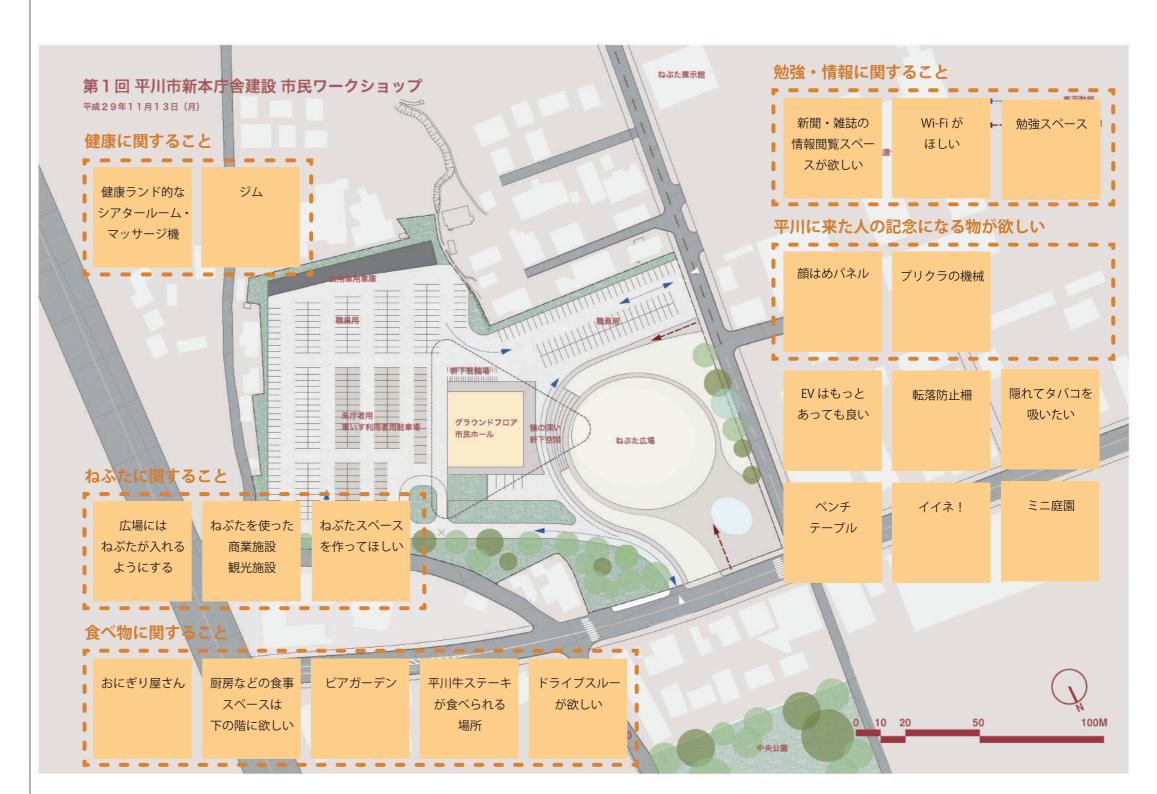
北山さん

設計チーム:前田、石鉢

古谷研究室:小坂

■主な話題

- ・健康に関する設備について
- ・ねぷたを積極的に市庁舎に取り入れたい
- ・食べ物の販売について
- ・勉強や情報閲覧スペースなど文化的施設について
- 平川に来た人の記念になる物が欲しい
- ・建物の安全性・利便性について
- ・従来の市役所機能に縁のない人たちがどう使えるかについて



C班「勉強ができて、遊びが できて、人が集まる場所」

■参加者(順不同)

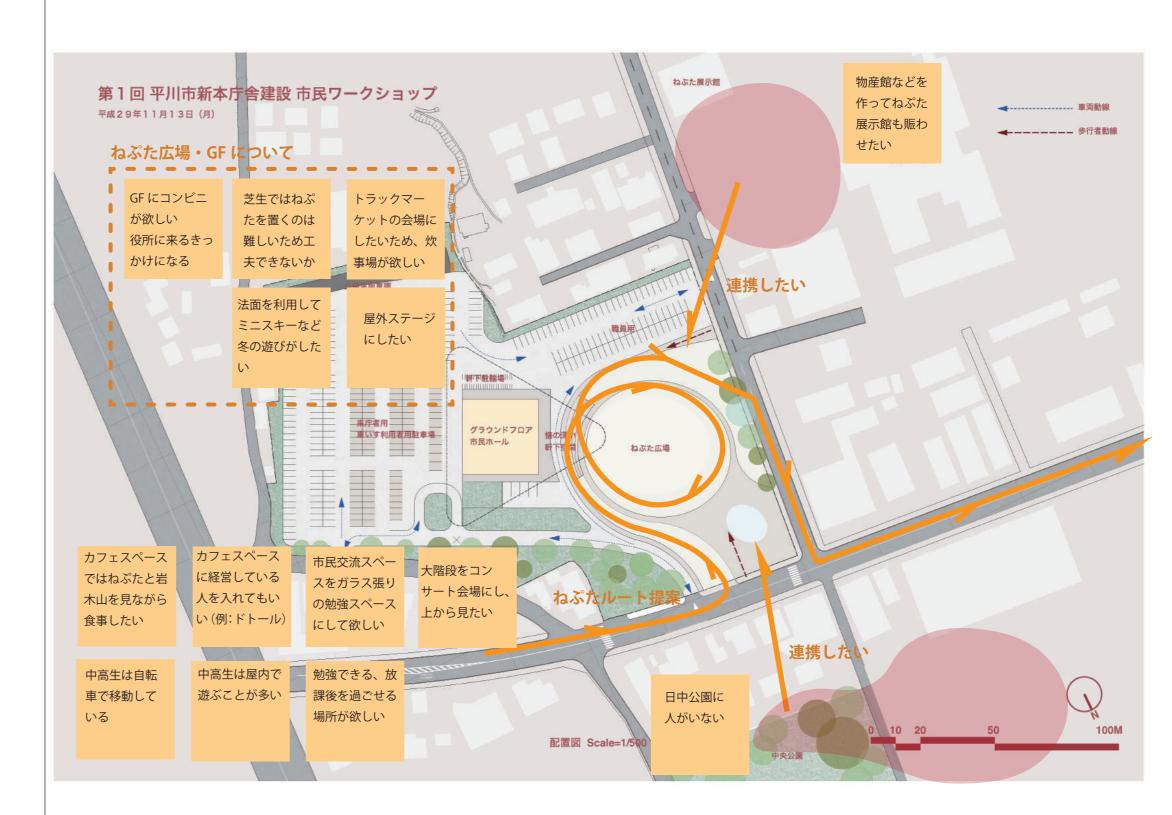
平川市民 : 丹代さん、山口さん、大川さん、下山さん

設計チーム:平野、大森

古谷研究室:ベンヤヒャ、筒井

■主な話題

- 日常風景
- 周囲との関係
- ねぷた広場について
- ・庁舎内のプログラム、配置について



D班 「ねぷた広場で活性化!」

■参加者(順不同)

平川市民 :田中さん、成田さん、内海さん、須藤さん、

畳指さん

設計チーム:李、早坂

古谷研究室:樋口

■主な話題

- ・足が悪い人のためにも駐車場からエントランスへスムー ズに移動できるように
- ・エントランスまで屋根をかければ、雨にも濡れず、イベント時にも活用できるスペースとなるのではないか
- ・全ての課が入らないのはなぜか、特に観光課は窓口近く にあったほうが効果的である
- ・全ての課が入りきらないのなら、メイン通りをサテライトとして利用するのはどうか
- ・ねぷた広場で今年一番のねぷたを展示するなど、年中観 光に使えると良い
- ・ねぷたにより地域間、世代間交流を図る

